

A: <i>Agave guadalajarana</i>	B: <i>Agave potatorum</i>	C: <i>Agave isthmensis</i>
<ul style="list-style-type: none"> ・親株になると、ロゼットが <i>potatorum</i> や <i>isthmensis</i> と比較して大きくなる。 ・一般的に単幹で育つ。 ・葉の数が多。 ・中心部分に近いロゼットの形は上向きで、<i>Potatorum</i> に比べ密集している。 ・先端の一番目立つ鋸歯の周りに小さめの鋸歯がたくさんある。 ・葉色はパウダリーブルーから明るいグレーグリーン 	<ul style="list-style-type: none"> ・ロゼットは <i>isthmensis</i> より大きく <i>guadalajarana</i> よりわずかに小さめ。 ・一般的に単幹で育つ。 ・葉の数が少なめで、中心部のロゼットが横に広がっている。 ・一つ一つの鋸歯が大きめで、小さい鋸歯は殆どない。鋸歯の間隔も広い。 ・葉色はグレーグリーン、ブルーグレー、または白に近い色。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ロゼットは小さい。 ・葉の数が多めで密集している。 ・子株で増える。 ・葉色はパウダリーブルー。 ・葉の形は、卵型から匙状である。 ・葉は長さ15センチ、幅8センチ以下の大きさである。